最近の雇用情勢について

（令和7年3月）

青森労働局

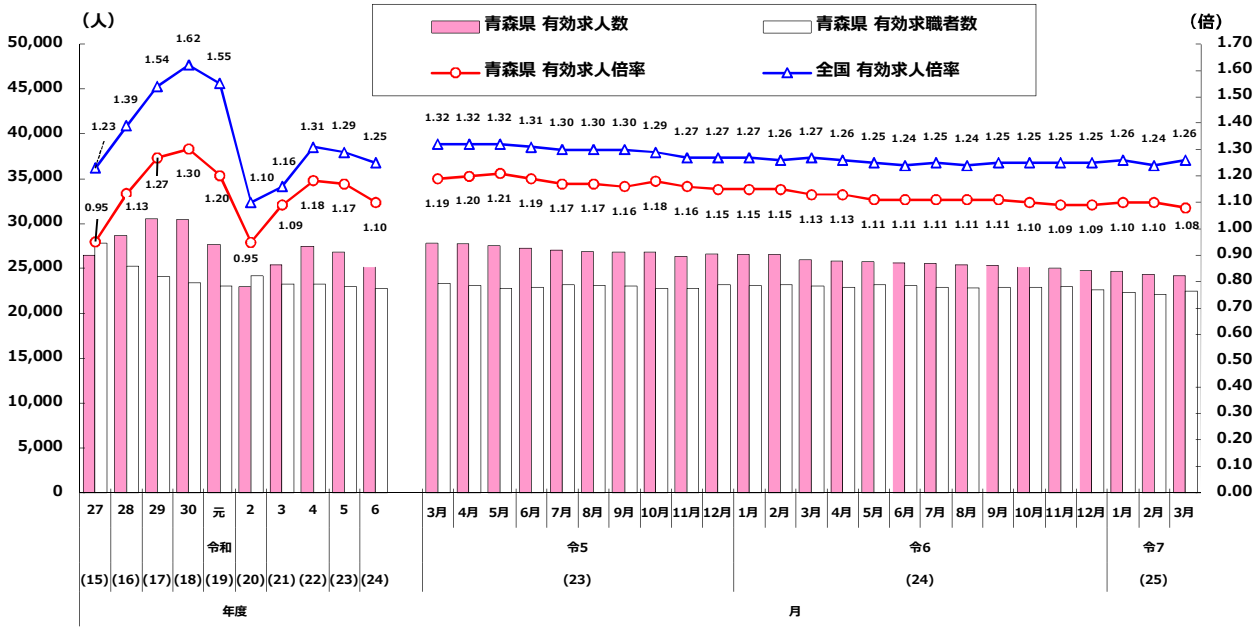
職業安定部

Ⅰ　受理地別求人倍率の推移（季節調整値）･･･年度平均は原数値

３月の一般職業紹介状況をみると、有効求人数（季節調整値）は前月に比べ0.4%（94人）減少の24,237人、有効求職者数（同）は前月に比べ1.8%（400人）増加の22,470人で、有効求人倍率（同）は1.08倍となり前月と比べ0.02ポイント低下した。

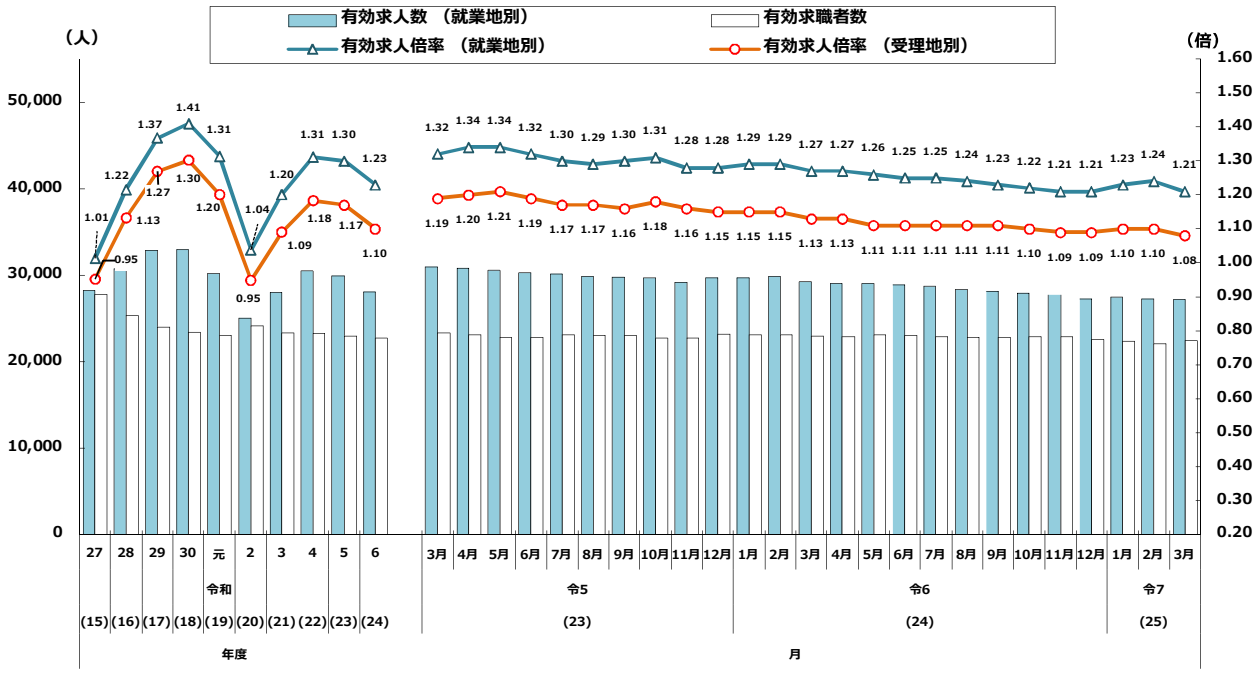
就業地別の有効求人倍率（季節調整値）は1.21倍で前月と比べ0.03ポイント低下し、受理地別の倍率を0.13ポイント上回った。

受理地別有効求人倍率の推移　（全数･季節調整値）



※　県内のハローワークで受理した求人数から求人倍率を算定。

就業地別有効求人倍率の推移　（全数･季節調整値）



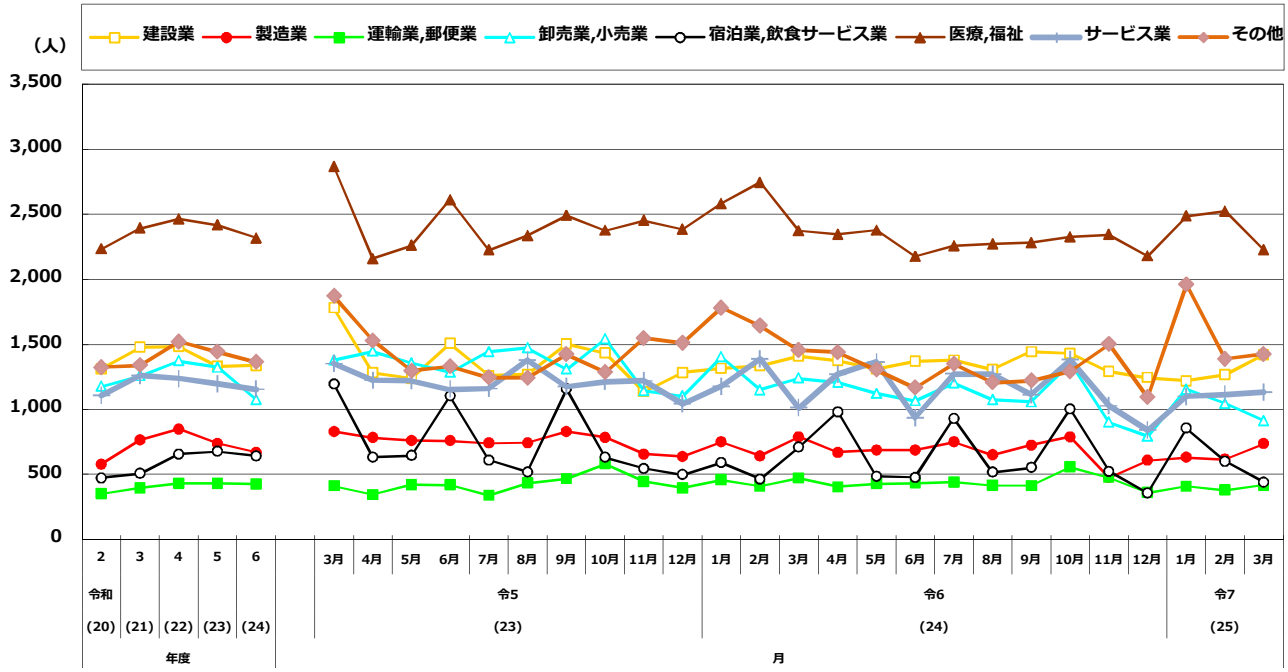
全国のハローワークで受理した求人で、就業地が青森県内となっている求人数から求人倍率を算定。
就業地として複数の市町村が挙げられている場合は、求人数を該当の市町村に割り当てることにより集計。

（注）季節調整法はセンサス局法Ⅱ（X-12-ARIMA）よる。なお、令和6年12月以前の数値は、令和7年1月分公表時に新季節指数により改定されている。

Ⅱ 新規求人の状況（学卒を除きパートタイムを含む）

３月の新規求人数（原数値）は前年同月比7.9%（747人）減少の8,708人。

主要な産業の新規求人数（原数値）をみると、前年同月との比較で製造業、運輸業,郵便業、卸売業,小売業、宿泊業,飲食サービス業及び医療,福祉で減少し、建設業及サービス業で増加した。なお製造業のうち、食料品製造業,飲料・たばこ・飼料製造業、金属製品製造業、輸送用機械器具製造業等で減少し、繊維工業、はん用・生産用機械器具製造業、業務用機械器具製造業等で増加した。



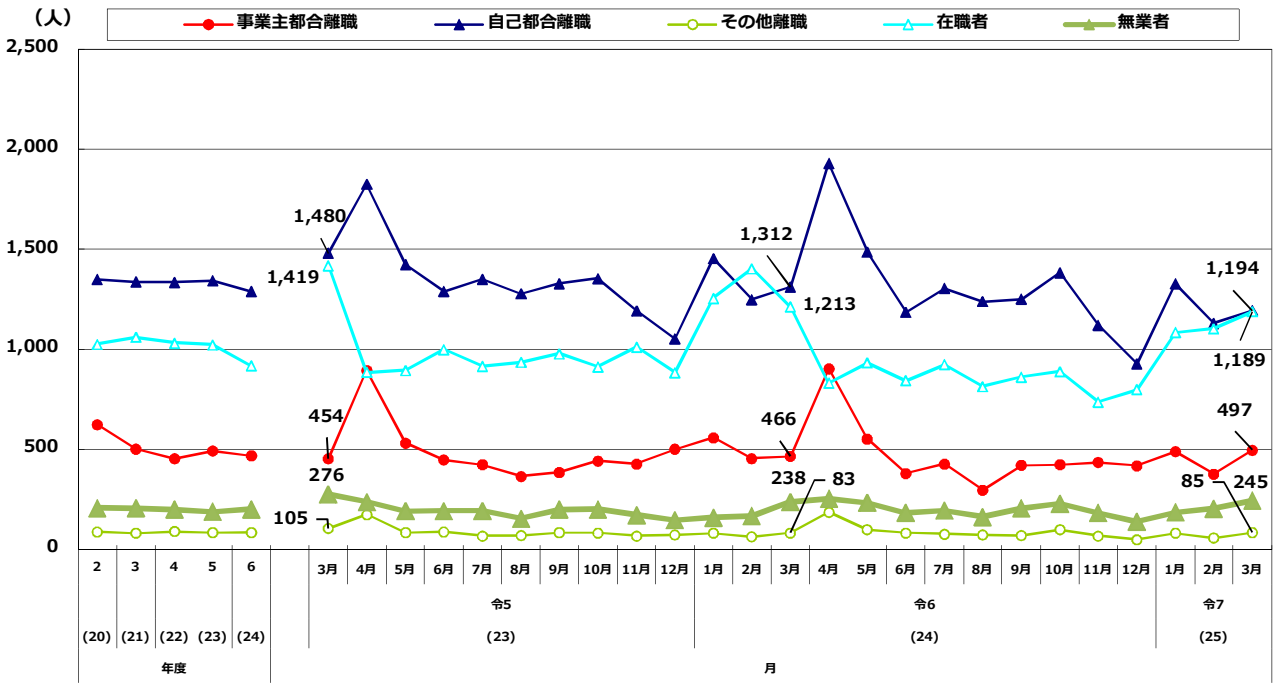
		建設業	製造業	運輸,郵便	卸売,小売	宿泊,飲食	医療,福祉	サービス業	その他	合計
令5	3月	1,781	829	410	1,380	1,196	2,866	1,352	1,872	11,686
令6	3月	1,408	789	470	1,240	711	2,372	1,011	1,454	9,455
令7	3月	1,419	736	418	913	440	2,226	1,132	1,424	8,708
対前年差		11	▲ 53	▲ 52	▲ 327	▲ 271	▲ 146	121	▲ 30	▲ 747
対前年比		0.8	▲ 6.7	▲ 11.1	▲ 26.4	▲ 38.1	▲ 6.2	12.0	▲ 2.1	▲ 7.9

Ⅲ 新規求職の状況（パートを除く常用）

３月の新規求職者数（パートを除く常用・原数値）は、前年同月比3.1%（102人）減少の3,210人。

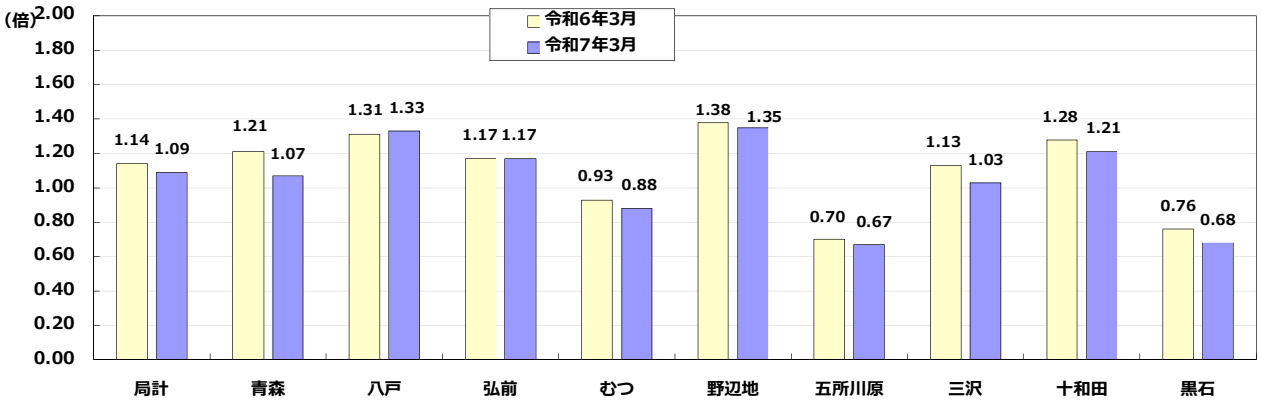
区分ごとに前年同月と比較すると、在職者は2.0%（24人）減少の1,189人、離職者は4.6%（85人）減少の1,776人、無業者は2.9%（7人）増加の245人であった。

離職理由別では、事業主都合離職は前年同月6.7%（31人）増加の497人、自己都合離職は前年同月9.0%（118人）減少の1,194人、その他離職（自営廃止等）は前年同月2.4%（2人）増加の85人であった。



Ⅳ 安定所別有効求人倍率の状況(学卒を除きパートタイムを含む全数･･･原数値)

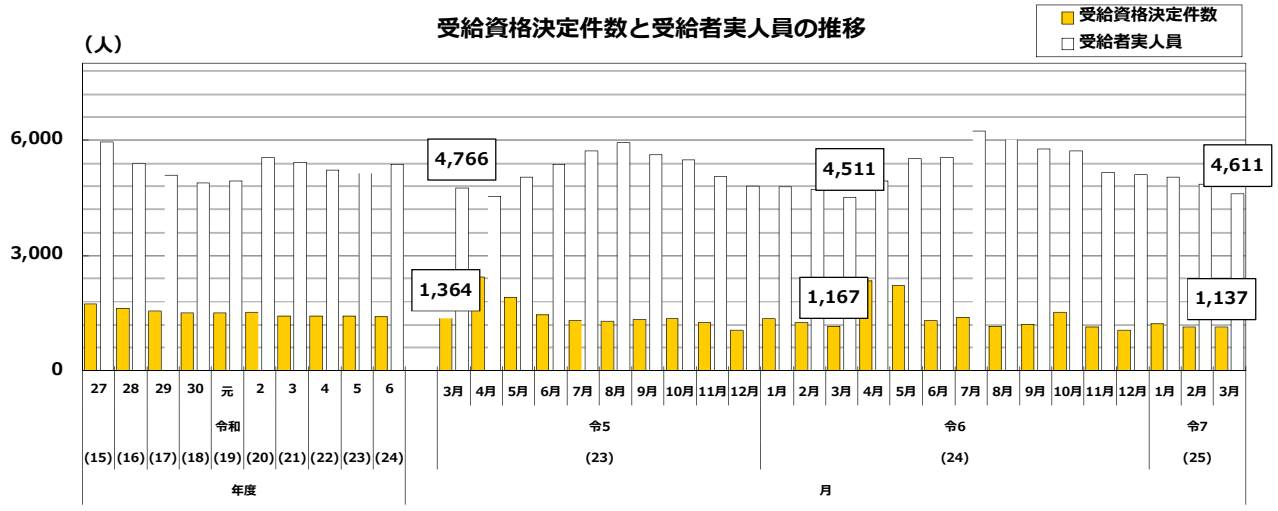
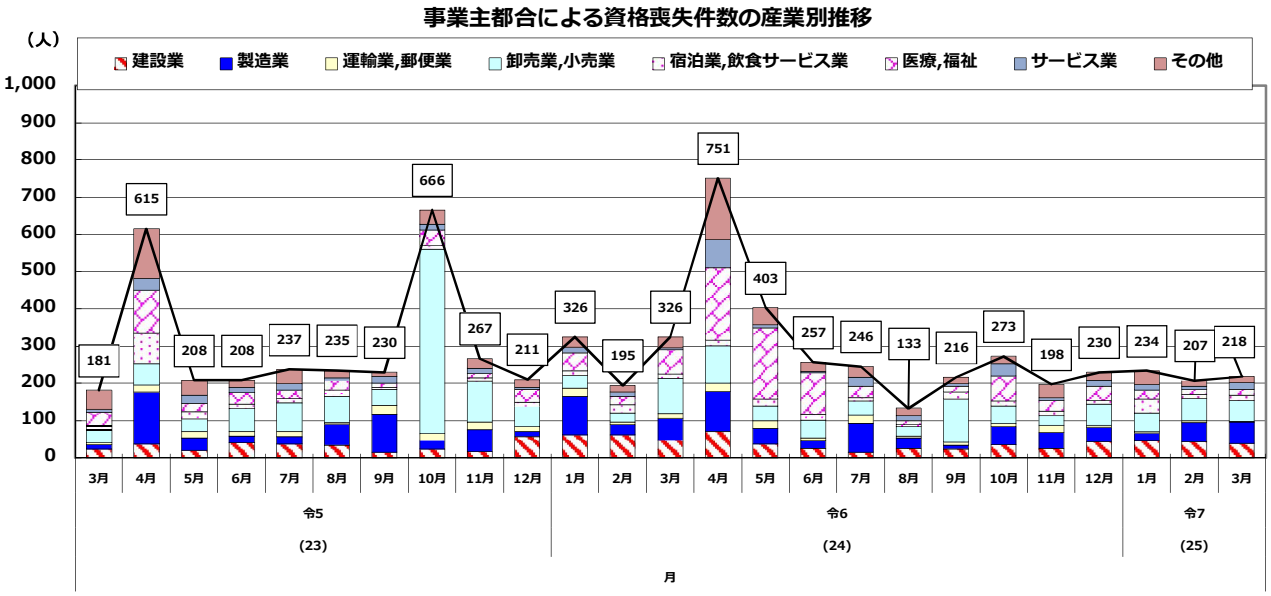
３月の局計の有効求人倍率（原数値）は1.09倍となり、前年同月より0.05ポイント低下した。
各安定所の有効求人倍率は次のとおり。



令和7年3月	局計	青森	八戸	弘前	むつ	野辺地	五所川原	三沢	十和田	黒石
有効求職者数	23,092	5,719	5,207	3,975	1,142	928	2,229	1,421	1,154	1,317
有効求人数	25,194	6,104	6,926	4,657	1,002	1,254	1,500	1,464	1,398	889
有効求人倍率（前年同月比）	▲ 0.05	▲ 0.14	0.02	0.00	▲ 0.05	▲ 0.03	▲ 0.03	▲ 0.10	▲ 0.07	▲ 0.08

（単位：人）

Ⅴ 雇用保険の状況

３月の受給者実人員（基本手当基本分）は、前年同月比2.2%（100人）増加、前月比では5.0%（241人）減少の4,611人となった。また、受給資格決定件数は、前年同月比2.6%（30件）減少、前月比では0.1%（1件）減少の1,137件となった。※受給資格決定件数は速報値であり、修正の可能性があり得る。

資格喪失者（高年齢、短期特例被保険者を除く）のうち事業主都合は、前年同月比33.1%（108人）減少、前月比5.3%（11人）増加の218人となった。